



令和5年8月21日

2023年度 広島大学地域の元気応援プロジェクト 13件の採択が決定しました

情報提供

本事業は、広島大学の知見や教員・学生らの力を活用し、地域社会が抱える課題の解決や地域活性化などを目的とした、本学の地域貢献事業のひとつです。

地域でさまざまな課題に取り組んでいる団体の皆さんと、本学の教員、学生の3者がチームを作って取り組むプロジェクトに対して助成します。

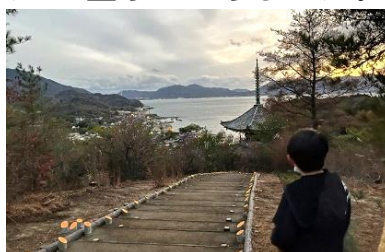
「三人寄れば文殊の知恵」のように、地域をフィールドとして、住民と一緒に、本学の学生や教員が専門分野の知識を活かし、考え、活動することで、地域の活性化につなげます。

2019年度からスタートした本事業では、これまで31件のプロジェクトを採択し、支援をしてきました。

2022年度は、12月17日、尾道市瀬戸田町の瀬戸田港から潮音山山頂にある古刹「向上寺」まで、教育学部の学生らが制作した約1,000個の竹あかりを灯す「提竹祭（ちょうちくさい）」を開催しました。教員が全体の調整を担い、学生たちは、8月に瀬戸田町を訪問した際、竹害の状況を知り、竹の活用と地域の活性化を結びつけたイベントを企画しました。一緒にアイデアを練り、方法を教わりながら竹の加工に取り組むなど、地域の方の多大な協力もあり、住民同士の交流の場としても、大いに盛り上がりました。



学生と住民が共に竹を加工する様子



向上寺からの景色



「提竹祭」チラシ

今年度は、17件の応募の中から、13件（うち7件が新規申請、6件が継続事業）を採択しました。1件あたり10万円から50万円を支援します。
※採択プロジェクト一覧は次ページ

今後、活動状況などは本学のウェブサイトなどを通して随時情報発信していきますので、産学連携や地域貢献などに興味のある方は、ぜひご連絡ください。

<https://www.hiroshima-u.ac.jp/iagcc/ccc/ccc2>

【お問い合わせ先】

学術・社会連携室地域連携部 三戸

Tel : 082-424-5871

E-mail : chiikirenkei@office.hiroshima-u.ac.jp

発信枚数：A4版 2枚（本票含む）



2023 年度地域の元気応援プロジェクト 採択プロジェクト一覧

項番	区分	市町	プロジェクト（活動）名	教員	教員氏名
1	新規	東広島市	フードバンク東広島の効果最大化と自走にむけて	人間社会科学研究科	長坂格
2	継続	呉市	『呉海軍グルメ』の認知向上と新たな観光資源の造成	人間社会科学研究科	張 慶在
3	継続	広島市	丸木位里と故郷・飯室をつなぐプロジェクト ー芸術と平和のまち・飯室の未来に向けてー	人間社会科学研究科	多田羅多起子
4	継続	東広島市	広島の規格外野菜を使用した、子育て世代応援のための「大人も子どももおいしい離乳食」の開発	人間社会科学研究科	富永 美穂子
5	新規	尾道市	住みたい街 しおまち ー住民参加の観光資源の開発ー 観光（物）中心に開発が進む事による課題に対して、新たな（事）をテーマにした体験観光開発	人間社会科学研究科	富永 美穂子
6	新規	東広島市	大学・学校・地域が連携したミコングクの保全と地域の活性化	総合博物館	清水 則雄
7	新規	三原市	空き家解体からはじまるサーキュラーデザインの実装 佐木島における空き家の解体とアップサイクルを通じて新たな空間資源を生み出すモデルプロジェクト	先進理工系科学研究科	角倉 英明
8	継続	東広島市	コワーキングスペース「third」を拠点とした未来の安芸津町を担う子供達のための教育プログラムの開発	人間社会科学研究科	川田和男
9	継続	呉市	地域と学生の協働による中央公園（堺川沿い8ブロック）の賑わいづくりに向けた実証実験 ー歩いて楽しいまちの実現に向けてー	先進理工系科学研究科	田中貴宏
10	新規	呉市	「音戸の瀬戸」周辺地区の街路デザインビジョン作成 ー歴史を感じる街なみの中に魅力的な街路をデザインする！ー	先進理工系科学研究科	田中貴宏
11	継続	安芸高田市	「小原の憩いの場」の整備プロジェクト ー3年目：完成に向けてー	先進理工系科学研究科	田村将太
12	新規	東広島市	子供たちの未来のための「IT社会に順応した創造力を育む」自由なクラブ	人間社会科学研究科	川田和男
13	新規	呉市	地域資源に恵まれた倉橋島における音楽の力による新たな地域魅力づくり -地域イノベーションに挑戦!! 音楽の力で地域がどう変えられるか-	人間社会科学研究科	枝川 一也